

第 4 9 3 回今別町議会定例会会議録（第 1 号）

第 1 日（9 月 6 日）

出席議員 7 名

1 番	綿 谷 敏 明 君	2 番	中 嶋 恵 君
3 番	本 間 闕 士 君	4 番	太 田 英 一 君
5 番	田 中 哲 也 君	6 番	小 倉 潤 二 君
7 番	本 郷 良 克 君		

欠席議員 なし

地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	阿 部 義 治 君
副 町 長	飯 田 哲 君
教 育 長	佐 藤 泰 仁 君
会 計 管 理 者 税 務 会 計 課 長	奥 崎 匠 君
参事・総務企画課長	太 田 和 泉 君
町 民 福 祉 課 長	山 崎 真 直 君
教 育 課 長	相 内 譲 君
総務企画課長補佐	阿 部 真紀子 君
総務企画課長補佐	平 山 茂 樹 君
町民福祉課長補佐	成 田 秀 和 君
税務会計課長補佐	澤 田 淳 一 君
産業建設課長補佐	川 村 一 樹 君
教 育 課 長 補 佐	平 山 治 門 君
診 療 所 事 務 長	平 山 寛 哉 君
代 表 監 査 委 員	相 内 啓 司 君

職務のため議場に参加した事務局職員の職氏名

事	務	局	長	佐	渡	慶	剛	君	
主			事	野	土	谷	侑	斗	君

議事日程

第1 会期の決定

第2 会議録署名議員の指名

第3 議案の一括上程（提案理由の説明）

午前10時00分 開会

○議長（本郷良克君） ただいまより第493回今別町議会定例会を開会いたします。

ただいまの出席議員は7名であります。よって、本定例会は成立いたします。

日程第1 会期の決定

○議長（本郷良克君） 会期について議題といたします。

お諮りします。本定例会の会期につきましては、議会運営委員会において、本日から9月11日までの6日間といたしました。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって会期は6日間と決定いたします。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に通知いたしました案のとおりでありますので、ご了承願います。

日程第2 会議録署名議員の指名

○議長（本郷良克君） 会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により

5番 田中 哲也 議員

6番 小倉 潤二 議員

を指名いたします。

次に、諸報告をいたします。

監査委員から、令和6年7月分例月出納検査の報告がありましたので、写しをお手元に配付しておきましたからご了承願います。

次に、両常任委員会より、視察研修のご報告をいたします。

総務文教常任委員長より視察研修の報告を求めます。本間議員。

○3番（本間闘士君） 総務文教常任委員会より報告いたします。

令和6年7月8日から行われた議員視察研修において、福島県会津若松市湊地区で行われているICT交通に関する取組を視察いたしました。

湊地区は人口1,529人621世帯、高齢化率は約50%であり、地域課題として人口減少や後継者不足、交通の便が悪いなど当町が抱える課題と類似しています。そこで、湊地区では平成27年より湊地区地域活性化協議会を設立し、不便な交通課題の解決策として湊

バス運行事業を行い、共助による地域づくりを支援する手法の一つとして湊チャンネル構築事業を行い、持続可能な地域運営を目指す取組を行ってまいりました。

湊バス運行事業では、取組に賛同した企業より電気自動車の無償レンタルやハイブリッド車を受領し、高齢者の買物や通院などの移動支援のほか、農産物の移動等も行う実証実験を行い、地域交通の在り方を地域で解決するという意欲が感じられました。

湊チャンネル構築事業では、各家庭へタブレット端末を配布し、地域に密着した情報を発信するとともに、防災情報や避難情報、湊バスの予約や行政情報、さらには高齢者の見守りなど、様々な用途利用が可能です。インターネットへの加入が必須という条件はありますが、情報社会の現代においては、課題解決の一つの形ではないかと考えさせられました。

視察研修で得た情報や知識を共有し、より住みよいまちにするために、今後も研さんを重ねてまいりたいと思います。

以上、総務文教委員会より報告を終了いたします。

○議長（本郷良克君） 次に、産業建設常任委員長より視察研修の報告を求めます。小倉議員。

○産業建設常任委員長（小倉潤二君） おはようございます。

それでは、産業建設常任委員会より、県外視察研修の報告をいたします。

去る令和6年7月8日、埼玉県大宮市にある50年続く小さなタクシー会社で、日栄交通という会社で空き家を使ったキクラゲ栽培の生産現場を視察してきました。そもそもこのキクラゲを事業として栽培を始めようと考えたのは、世界的に流行したコロナによりタクシー業界も大打撃を受け、売上げが8割減まで落ち込み、会社が倒産寸前まで追い込まれたそうです。そんな状況の中、1人の従業員からのキクラゲ栽培をやってみてはどうかと提案されたのがきっかけで始めたそうです。キクラゲの国内消費量は、2万6,000トンで、このうち9割の2万5,000トンが中国からの輸入に頼っているとのことでした。

しかし、この輸入したキクラゲから残留農薬検査で基準値を超える農薬が検出され、大変問題視されました。このため、この日栄交通では国産にこだわり、菌床から純国産生キクラゲの栽培をしました。初めはプレハブから始めた栽培ですが、2022年11月には、空き家を活用した栽培を考えたクラウドファンディングにより100万円以上の支援を集めたそうです。栽培を手がけてから約4年、1人で始めた事業事業も今ではパートの従

業員2名を採用し、事業拡大に奮闘しておりました。

今後キクラゲ栽培を始めたいのなら、そのノウハウは全て伝授しますから遠慮なく声をかけてくださいという力強い声をいただきました。栽培そのものはそれほど難しいものではありませんが、販路を開拓することが一番難しい点で、売上げも思ったほど上がらないのが現状とのことでした。当町でも高齢化が進み、キクラゲ栽培は軽作業のため高齢者も無理なくできる栽培ではないかと感じてきました。

以上、産業建設常任委員会より報告を終わります。

○議長（本郷良克君） 以上、諸報告を終わります。

日程第3 議案の一括上程（提案理由の説明）

○議長（本郷良克君） 議案を一括上程いたします。

町長より提案理由の説明を求めます。町長。

〔提案理由説明〕

○議長（本郷良克君） 本日はこれをもって散会いたします。

午前10時35分 散会